

えがお



発行・甲斐高之

連絡先・大分市下郡字長谷496-38 TEL097-556-7757 FAX097-556-9288

自宅・大分市判田台南3丁目13-5 TEL・FAX097-597-6889 ㊚taka7793@oct-net.ne.jp

みなさんの「笑顔」につながる活動をこれからも!!



委員長

3月10日(月)より、私にとっては三期目のスタートとなる2025年第1回定例会が開催されました。今議会では久々に一般質問は行わずに、新たな役目の準備とともに、提案された議案や予算案等をじっくりと調査研究し、今後への課題等を整理しました。今号では、裏面の「きずな」には記載されていない特徴的な予算、市政や教育の情報等についてご報告いたします。なお、今任期の前半2年間は、**文教常任委員会**と**観光振興対策特別委員会**の所属となりました。画像からもお分かりのように、**文教常任委員会**では、**委員長**という責任ある役目を与えていただきました。これまで同様に「子どもたちをまんやかに」して議論しながら、**教育と暮らしと平和**を大切に行動していきます。今後とも多くの声をお聞かせください。

甲斐たかゆき **検索** でHPにもお立ち寄りください。今回の質問内容も含めて、これまでの質問の詳しい内容や日常活動等がご覧になれます。議会HPでも検索できます。



体育館への空調設備設置について

いよいよ整備工事が開始されます!

- ◎「大分市立西部地域小中学校体育館空調設備整備工事」 小24・中13・その他3
- ◎「大分市立東部地域小中学校体育館空調設備整備工事」 小28・中13・その他1

児童生徒の学習・生活環境や教職員の就労環境のさらなる改善を図るほか、**避難所機能の強化**を目的として、学校体育館及び指定避難所となっている廃校施設等の体育館に空調設備(つまりエアコン)を整備します。

- その他4箇所**とは、旧一尺屋小、旧中島小、旧野津原中部小、今市健康増進センター。
- 金池小学校と大在東小学校の体育館は、空調設備を整備済みです。
- 別保小学校と荏隈小学校の体育館は、長寿命化改修工事と併せ別途設置します。

○上記の整備工事名からもわかるように、大分市内を西部と東部に分け、2つの事業者が実施。1校あたりの工事期間は概ね1ヶ月程度。体育館の規模や学校間のスケジュールの調整を行い、大分市全体として工事を1期~4期とし、年3回の引渡しを予定。25年度中に引渡し完了の予定。

【甲斐の思い】 以前の「えがお」でも説明しましたが、この整備工事については、2025(令和7)年度までの時限措置となっている国の「緊急防災・減災事業債」を活用することで、大分市単独の予算を最小限にすることができている点は大いに評価します。だからこそ、本事業の着実な進捗(卒業式前までの完了)を注視するとともに、26年度には、速やかに特別教室へのエアコン設置工事へと連動するように、引き続き意見要望していきます。

学校給食費について

これからも学校給食を守り、未来の笑顔につなげます!

市立小学校等に在籍する児童について、物価高騰による給食材料費の**増加分(34円)**を**公費負担**とし、家計の負担軽減を図ることを目的としています。中学生の学校給食費は引き続き無償化としています。

<小学生の学校給食費の比較>

	保護者負担	物価上昇上乗せ額	給食単価	給食費 ※徴収額
2024年度(R6)	285円	13円	298円	6300円
2025年度(R7)	298円	34円	332円	6500円

※給食費(徴収額) 6月~2月の**9ヶ月で徴収**(2月は年度末の調整した額のみ徴収)

なお、中学生の給食単価は、24年度(309円)、25年度(345円)で、すべて無償化

※小学校給食材料費高騰対策事業 約1億6259万円

※中学生学校給食費無償化事業 約7億8926万円

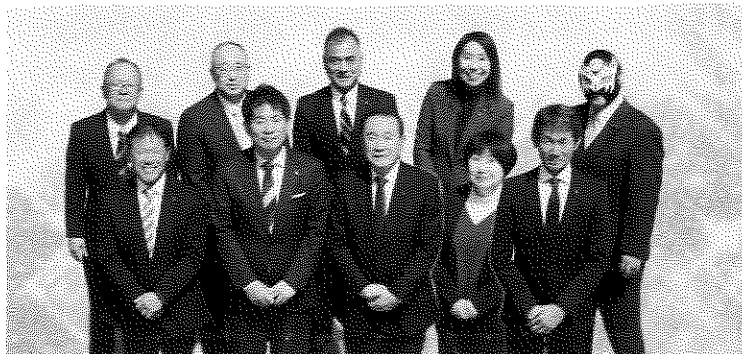
〔 一 般 議 案 〕

◎鉄道残存敷広場条例の制定

新たに整備が完了した「線路敷ウエストウォーク広場」を既存の条例に追加します。(既存の広場は、線路敷ボードウォーク広場、六坊グリーンウォーク広場)

◎大分市総合計画の策定

本市の総合的かつ計画的な行政運営を図るため、昨年5月に検討委員会が発足され総合計画等の策定に向けて検討が行われてきましたが、中間提言・パブリックコメント・最終提言を経て、本議会に新たな「大分市総合計画」として提案され、成立しました。



後列左から、馬見塚、甲斐、帆秋、うつのみや、スカルリーパー・エイジ
前列左から、宮邊、成迫、日小田、野上、高野

◎工事請負契約の締結について

大分市西部地域小中学校体育館空調設備整備事業(約12億9600万円)、大分市東部地域小中学校空調設備整備事業(約14億5600万円)に係る工事請負契約を締結します。

☆各議員の所属☆ 会派で分担し、連携をとりながら、それぞれの分野で取り組みます!

日小田良二	経済環境常任委員会、議会運営委員会
高野 博幸	建設常任委員会(副委員長)、観光振興対策特別委員会、議会活性化推進会議
宮邊 和弘	厚生常任委員会、まちづくり推進特別委員会、議会運営委員会(副委員長)
帆秋 誠悟	建設常任委員会、観光振興対策特別委員会
スカルリーパー・エイジ	経済環境常任委員会、子ども育成・若者活躍推進特別委員会(委員長)、監査委員
甲斐 高之	文教常任委員会(委員長)、観光振興対策特別委員会、議会活性化推進会議(副会長)
馬見塚 剛	総務常任委員会(副委員長)、まちづくり推進特別委員会
うつのみや陽子	文教常任委員会、子ども育成・若者活躍推進特別委員会
野上 恵子	総務常任委員会、子ども育成・若者活躍推進特別委員会
成迫 研太	厚生常任委員会、まちづくり推進特別委員会

〔意見書〕今議会で採択された意見書はありませんでした。

〈我が会派「ネットワークみらい」から提出しましたが、不採択となった意見書〉

◇ガソリン・軽油価格の引下げを求める意見書

速やかにガソリン・軽油価格の引下げを行うとともに、地方自治体の財政に悪影響を及ぼさないよう、減収補てん措置を国に求めるもの。

※今回の官製談合事件については、「二度とこうした事態が生じることのないように強く要望します」と代表質問にて発言。今後も「第三者委員会」等の動向を注視していきます。

きずな

発行所・大分市議会・ネットワークみらい
住所・大分市荷揚町2番31号

2025年・改選後 初の議会

ご勇退された3名（安東氏、松下氏、松本氏）の後継者も含め、私たちの会派「ネットワークみらい」に、さらに2名が加わり10名の会派となり、初めての議会が開催されました。各議員の役職や所属委員会などの変更もありましたのでご報告します。3月議会は、2025年度の当初予算の審議が主な内容です。ここでは、新規事業や重点事業を中心に概要をお知らせいたします。なお、高野博幸議員が会派を代表して、財政や市政全般にわたって質問を行いました。



代表質問する高野博幸市議

〔 予 算 〕 2025年度・当初予算

2266億5000万円（一般会計） 過去最高を更新！！

◎大分市人権・平和の集い実施事業 295万円

「平和都市宣言のまち大分市」の理念を次世代に継承することを目的に、人権・平和に関する啓発活動等の一体的な取組を通じ、人権を基盤とした恒久平和の実現を図ります。

◎野津原市民センター複合化改修事業 1000万円

野津原市民センターの改修に併せ、市民センター周辺にある野津原公民館等の老朽化した公共施設について、現在の利用状況や今後の維持管理コストを踏まえ一体的に整備します。

◎アーバンスポーツ施設整備事業 8200万円

アーバンスポーツの普及、青少年の健全な育成支援と市民の健康増進を目的にアーバンスポーツ施設を整備。3X3コート（南大分スポーツパーク）、スケートボードパーク（大手公園内）。

◎乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度） 3212.8万円

認可保育所等に通っていない0歳6か月から満3歳未満の子どもを対象に、就労要件を問わず、時間単位での保育の提供を行う「こども誰でも通園制度」を一部の認可保育施設等で試行的に実施します。

◎1か月児健康診査事業 2000万円

疾病及び異常を早期に発見し、適切な治療につなげることで、その進行を未然に防止するため、これまで自己負担で実施されていた1か月児健診に係る費用を助成します。

◎止水板設置工事費等補助事業繰出金 5000万円

内水による浸水被害を軽減するため、市民が行う止水板設置等に要する経費を補助します過去に浸水被害に遭った建物の所有者が対象となっています。

◎電子書籍システム導入・利用促進事業 3090万円

図書館における非来館型サービスとしての市民利用や学校と連携した活用による子どもの読書活動の推進を図るため、市民図書館に子ども向けを中心とした電子書籍を導入するとともに、図書館利用登録を電子申請で行えるようにシステムを整備します。

【甲斐の思い】「学校給食費」の無償化には大賛成ですが、上記の資料からもわかるように大きな財源が必要となります。仮に、小学校まで拡充した場合には、新たに15億円ほど予算を増額しなければなりません。国が明確な方針を定めていない段階では、**地方自治体単独で無償化の範囲を拡大することには慎重であるべきだ**と考えます。まずは現在、大分市が中学生を対象として部分的に行うことで、安定的に無償化を継続していくことが大切です。その上で、食育の一環として教育活動や教育環境の一部となっている大分市立小学校での「**自校調理方式**」を維持していくことも重要です。引き続き、**行政が主体となって**、この「自校調理方式」を**運営していく**ことが大切です。今後、国が無償化の方針を定めた場合には、速やかに実現するとともに、**オーガニック食材の導入**等も検討すべきと考えます。

市政の情報コーナー

みなさんの安心・安全そして笑顔につなげます！

- ① **自衛官等募集事務に係る対象者情報の除外申請について** ※「甲斐の思い」とともに記載！
「除外申請」については、これまでも大分市のホームページの関係するページに掲載されていましたが、「なかなかこの情報にたどり着けない」との意見要望をいただきました。私も九州内の実態を調査研究し、**表題に「除外申請」の文字を表記**することや**ワンクリックで申請書類等にたどり着ける**ような画面の工夫を担当課に具体的に要望しました。その結果、25年4月より関連するページのリニューアルが実現することとなりました（この紙面が届く頃にはリニューアルされています）。ぜひ、大分市ホームページをご確認ください。
- ② **就学援助制度の支給額の一部見直し** 2025年4月から適用されます
「卒業アルバム代等費」中学校支給額の実費分上限8800円が1万円に見直されました。これは国の基準額の見直しに伴っての措置となっています。
- ③ **大分市公共施設使用料等算定基準を策定し、施設使用料等の見直しを検討中**
大分市の公共施設の多くが整備後30年以上経過し、施設の老朽化が進行しています。今後は、施設の維持補修も含めた管理運営経費の増加が想定されることから、利用者と未利用者との負担の公平性・公正性を確保するため、施設分類ごとの受益者負担割合や統一的な基準に基づいた算定根拠や定期的な見直しに関する考え方を整理した算定基準を4月に公表し、10月から新料金を適用する予定。

【甲斐の思い】①自衛官等募集事務については、市町村の法定受託事務と定められているとの見解で大分市でも紙媒体による情報提供を行っています。しかしながら「氏名や住所」は最も保護されなければならない重要な個人情報だと思えます。だからこそ、本市が独自の判断で行っている「**情報提供の除外申請**」をこれまで以上に関係する市民に知ってもらうことが最優先と捉え、今回の意見要望を行いました。多くの方に情報が届くように周知方法について意見要望していきます。②これまでも「上限額」が設定されていることで支給額だけでは「足りない」のが実態でした。この「上限額」の設定のあり方や現在の物価高騰への対応、学校規模による各種代金等の差など、引き続き**就学援助制度に関わる課題**に取り組みます。③過度な受益者負担の使用料とならないことや**減免基準がこれまでの実態と大きく乖離することがないように**、特に地域で活動している社会教育団体や子どもたちの活動団体への配慮を強く意見要望しています。今後も注視します。

活動アラカルト

さまざまな活動で、みなさんの笑顔につなげます！



あいさつ行動
判田校区にて

あいさつ行動
丹生校区にて

判田校区
新年互例会

轟神社・春まつり

「弾薬庫問題」
スタンディング
平和への願いを込めて

高校生平和大使
とともに
核兵器廃絶をめざして

2.19当選証書付与式に参加
大分市議
改めて3期目
責任を覚悟！
子どもたちをまんながに

街頭にて思いを語る
教育問題について

あいさつ行動 (*^_^*)

「7」のつく日を中心に
判田校区(3カ所)&
丹生校区で継続中
「NOおいたミサイル」
「子どもたちをまんながに」
等のプラカードを持って!



フェイスブック



Instagram



X (旧Twitter)

ホームページやフェイスブック、Instagram、X (旧Twitter)でも、日々の活動・情報を発信中。どうぞご覧ください。

ご意見、ご要望等がありましたら、気軽に声をかけてください!

090-4991-6412

● 編集後記 ●

新たに仲間となったのがみ恵子市議とともに。学校現場出身の議員として、教育現場の声、子どもたちの思いを行政に連帯して訴え、ゆたかな学びの保障とともに、持続可能な学校教育となるようさまざまな提案等を行っていきます。どうぞ私たちに声をお寄せください。



甲斐たかゆきの市議会だより「えがお」号外・25年4月発行号

画像は、3月16日(日)に撮影した高江ニュータウンにある「せせらぎ水路」の様子です。この日、高江中央1丁目公民館において、「市道 高江ニュータウン1号線せせらぎ水路」の今後の対策について、大分市土木管理課からの説明会がありました。

これは、高江中央1丁目自治会から昨年出されていた要望に対して、大分市がいくつかの調査後、検討した今後の代替策を説明した会です。コロナ禍前より課題となっていた「水源の枯渇」による通水がない等のために生じる衛生面や安全面への不安に対して、ここ数年、さまざまな方々のご尽力により、高江中央1丁目自治会において議論を積み上げてきた結果です。

私もお相談を受け、ここ数年間にわたり関わらせていただきました。

せせらぎ水路を埋め、どのような対策を講じていくのか・・・

実施内容(案)として、

- ①水路部内の段差部解消 ②車道部の雨水管への切り替え
- ③水路埋め上げと舗装復旧(型押しカラーアスファルト舗装)

今後のスケジュールとして・・・

- 2025年(令和7年度) 水路部内段差部の解消(上記①)
- 2026年度以降 測量・調査等
- 測量調査完了の翌年度以降(複数年を想定)
 - ・車道部の雨水管への切り替え(上記②)
 - ・水路埋め上げと舗装復旧(上記③)

※令和8年度以降は時期が変更となる場合あり。

説明会の当日に出された意見や要望についても担当課に持ち帰ってもらい、今後の実施内容にできる限り活かしていくように、私からも引き続き意見要望し、今後の進捗を注視します。

今回の内容は、まだ高江中央1丁目の区間だけの代替策ですので、関係する方々と今後とも意見交換をしながら、「せせらぎ水路」全体のこと、周辺の環境整備等も含めた対策についても取り組んでいきます。どうぞ引き続き、声をお寄せ下さい。



☆活動アラカルト☆

さまざまな活動で、みなさんの笑顔につなげます！



判田台自治会にて
人権学習「笑顔懇談会」
人権協会会長として



3. 27本会議にて
文教常任委員長として
委員会審議の
経過と結果を報告



建設現場で働く
仲間のみなさんへ
ミニ市政報告
これからも
大切にします！



街頭にて
平和への思いを
熱く語る！

この時期に発行している「えがお号外」に例年掲載している「**大分市の教育現場の支援体制**」について、2025年度分も予算段階の数値をもとにまとめました。学校現場にとってどの職種も大切な支援体制の一員です。しかし本年度、私が議員となってからは初めて、予算段階での「**補助教員**」の配置予定人数が**微減**となりました。さまざまな要因があるのですが、「教育現場への支援体制の維持・拡充」を訴え取り組んできているので、たいへん申し訳ない気持ちです。現場の実態と必要性をこれまで以上にみなさんとともに具体的に訴えていきます。各種「支援」が縮小等しないように、現状の検証とともに**持続可能な支援体制**となるように、実態に応じた支援体制のあり方を他都市の状況も調査研究しながら**検証して**いきます。

もちろん大切なことは、**少人数学級の更なる推進と中学校での「35人学級」の実現**です。引き続き関係するすべての方々とともに訴えていきます。新年度スタート時に欠員が生じている学校現場への早期の人員確保についても、現場の厳しい状況を伝えながら訴え続けます。

No.	職種名(事業名)	開始年度	2023年度 (令和5)	2024年度 (令和6)	2025年度 (令和7)
①	補助教員(特別支援教育等教育活動サポート事業)＋アドバイザー	2005年 (平成17)	140＋幼6 アドバイザー3名	143＋幼3 アドバイザー3名	140＋幼5 アドバイザー3名
②	スクールソーシャルワーカー ※社会福祉等の専門的な知識・技術を有する方	2013年 (平成25)	4＋24名 (4名はエリア担当)	4＋24名 (4名はエリア担当)	4＋24名 (4名はエリア担当)
③	外国語指導助手・ALT (R3～民間事業者からの派遣も)	1993年 (平成5)	26＋5名 (民間)	23＋8名 (民間)	23＋9名 (民間)
④	イングリッシュアドバイザー ※英語教育の充実、定期的に小学校へ派遣	2020年 (令和2)	3名	3名	事業を廃止 (※1)
⑤	教科指導マイスター ※18名(国4・社3・数4・理4・英3)	2016年 (平成28)	18名	18名	18名
⑥	大分っ子学力向上非常勤講師	2006年 (平成18)	25名	25名	23名(※2) (16＋7)
⑦	スクールサポートスタッフ ※印刷等学習に関連する様々な対応	2018年 (平成30)	81名	82名	82名
⑧	学校図書館支援員 ※2007年度は44名で開始	2007年 (平成19)	60名	61名	61名
⑨	日本語指導専任指導員	2020年 (令和2)	2名	3名	3名
⑩	スクールライフサポーター ※不登校傾向にある生徒への学習支援・自立支援	2020年 (令和2)	12名	13名	15名
⑪	部活動外部指導者 開始時は53名、人材バンク登録制度	2015年 (平成27)	登録者数 301名	登録者数 294名	登録者数 同規模の予定
⑫	部活動指導員	2018年 (平成30)	32名	のべ33名	現段階32名 (予定)

(※1)外国語の授業のあり方について理解が深まり目的を達したことから「事業廃止」とのこと。

(※2)7名については、複式学級解消や小規模の学校への支援ために配置予定。

上記⑩について、不登校への支援体制拡充のために、本年度も増員。今後も拡充予定。

上記⑨について、指導員の指導ノウハウの継続性確保のために、早期の更なる増員を要望中。

上記⑦について、配置人数は確保できているものの、本年度から学校規模に準じて、「6時間勤務と4時間勤務」といった勤務時間の違いが出てきてしまっている。学校規模で勤務時間に差をつけることの問題点と働く方々の雇用に対する課題を指摘し改善を意見要望。

大分市議会議員 甲斐高之(判田台南在住) 連絡先 090-4991-6412